



主催：2013年度立命館大学国際言語文化研究所・研究所重点プログラム

「カタストロフィと正義（国際正義共生研究会）」

共催：立命館大学生存学研究センター、立命館大学大学院先端総合学術研究科

International Conference 国際カンファレンス

Justice and Catastrophe: Risk, Responsibility and Reciprocity

「社会正義とカタストロフィ： リスク・責任・互恵性」

Day 1 :

2014年3月19日(水) / March 19th, 2014.

9:45~17:00 開場 (Doors open at)9:15

Day 2 :

2014年3月20日(木) / March 20th, 2014.

10:00~17:00 開場 (Doors open at)9:30

会場

立命館大学衣笠キャンパス
創思館1Fカンファレンスルーム

Soshikan Conference Room, Ritsumeikan University - Kinugasa Campus, Kyoto, Japan.

Speakers

Watanabe, Kozo 渡辺公三 (Ritsumeikan University 立命館大学)

Osawa, Masachi 大澤真幸 (Reitaku University 麗澤大学)

Usami, Makoto 宇佐美誠 (Kyoto University 京都大学)

Anspach, Mark (Imitatio, The Thiel Foundation)

Gotoh, Reiko 後藤玲子 (Hitotsubashi University 一橋大学)

Nakayama, Ryuichi 中山竜一 (Osaka University 大阪大学)

Dumouchel, Paul (Ritsumeikan University 立命館大学)

Broinowski, Adam (Australian National University)

Inoue, Akira 井上彰 (Ritsumeikan University 立命館大学)

Student Session 1:

Inukai, Wataru 犬飼渉 (University of Tokyo 東京大学)

Ahn, Hyosuk 安孝淑 (Ritsumeikan University 立命館大学)

Tamura, Azumi 田村あずみ (University of Bradford)

Student Session 2:

Niu, Geping 牛革平 (Ritsumeikan University 立命館大学)

Yasuda, Tomohiro 安田智博 (Ritsumeikan University 立命館大学)

Yamaguchi, Maki 山口真紀 (Ritsumeikan University 立命館大学)

入場無料・事前申込不要

使用言語：英語・日本語（質疑応答のみ通訳あり）

お問合せ先

立命館大学国際言語文化研究所事務局

Tel : 075-465-8164 E-mail : justiceandcatastrophe@gmail.com
URL: <http://www.r-gscefs.jp/>

「社会正義とカタストロフィ: リスク・責任・互恵性」

企画趣旨

カタストロフィは突然、特定の場所と時間に降りかかってくる。カタストロフィによって、社会の一部は被災するものの、それ以外は無傷のままである。正義は、その特定の被災者に対し、いかなる対応を求めるだろうか。被災者は、人道的支援や経済的な復興支援を受ける権原を超えて、いかなる権原を有するだろうか。被災者に対するわれわれの義務と被災者の権利は、どのような関係にあるだろうか。どのような支援や補償が、正義の要求するところとなるだろうか。正義の観点からは、どこまでが個人が負うべきリスクで、どこまでがわれわれが担うべき責任の範囲になるのだろうか。そしてそれらと互恵性・互酬性の理念は、どのように関係しているのだろうか。

Speakers (March 19th) :

- ▶ Watanabe, Kozo 渡辺公三
(Vice President, Ritsumeikan University 立命館大学副総長)
Opening Address
- ▶ Osawa, Masachi 大澤真幸
(Guest Professor in Reitaku University 麗澤大学比較文明文化センター客員教授)
How Can We Make a Solidarity with Future Generation?
いかにして未来の他者と連帯するのか?
- ▶ Usami, Makoto 宇佐美誠
(Kyoto University 京都大学)
Justice after Catastrophe: Reciprocity, Security, Solidarity
- ▶ Anspach, Mark
(Imitatio, The Thiel Foundation)
Keeping Reciprocity Positive:
The Role of the State and the Risks Disaster Brings
- ▶ Gotoh, Reiko 後藤玲子
(Hitotsubashi University 一橋大学)
Risk as a Viewpoint and Public Reciprocity
観点としてのリスクと公共的相互性

Student Session 1 :

- ▶ Inukai, Wataru 犬飼渉
(University of Tokyo 東京大学)
権利・不確実性・互恵性とリスク評価
- ▶ Ahn, Hyosuk 安孝淑
(Ritsumeikan University 立命館大学)
ALSの人に対する社会的責任の現状と可能性
- ▶ Tamura, Azumi 田村あずみ
(University of Bradford)
Overcoming the Consumption of Catastrophe:
the Post-Fukushima Anti-Nuclear Movement and 'Networked Ethics'
カタストロフィの「消費」を超えて:
ポストフクシマ反原発運動と「ネットワーク的倫理」

Speakers (March 20th) :

- ▶ Nakayama, Ryuichi 中山竜一
(Osaka University 大阪大学)
Politics of Reciprocity and Responsibility:
Before and After the Materialization of Risks
互恵性と責任の政治学: リスク現実化の「前」と「後」
- ▶ Dumouchel, Paul
(Ritsumeikan University 立命館大学)
Reciprocity: Nuclear Risk and Responsibility
- ▶ Broinowski, Adam
(Australian National University)
Immunity: Priorities of Life and Sovereign
- ▶ Inoue, Akira 井上彰
(Ritsumeikan University 立命館大学)
Luck Egalitarianism and Catastrophe
運の平等論とカタストロフィ

Student Session 2 :

- ▶ Niu, Geping 牛革平
(Ritsumeikan University 立命館大学)
A Critical Study of Catastrophe in China
- ▶ Yasuda, Tomohiro 安田智博
(Ritsumeikan University 立命館大学)
互恵性からみた機会の綱状組織:
『脱学校の社会』における自律・気前の良さから
- ▶ Yamaguchi, Maki 山口真紀
(Ritsumeikan University 立命館大学)
カタストロフィをめぐる「物語」の集積、その可能性と課題:
村上春樹 『アンダーグラウンド』の再検討



アクセス

立命館大学 衣笠キャンパス

- JR・近鉄 京都駅より 市バス50・205
- JR 円町駅より 市バス15・204・205
- 阪急電車 西院駅より 市バス205
- 阪急電車 大宮駅より 市バス55
- 地下鉄 西大路御池駅より 市バス205
- 京阪電車 三条駅より 市バス15・59

- 市バス15・50・55・59にて「立命館大学前」下車/徒歩5分
- 市バス204・205にて「衣笠校前」下車/徒歩10分 東門



お問合せ先

立命館大学国際言語文化研究所

TEL: 075-465-8164 E-mail: genbun@st.ritsumeai.ac.jp
URL: <http://www.r-gscefs.jp/>